

2000(平成12)年9月12日～14日

国際展示場「東京ビッグサイト」(有明)

- 前年比88社増の631社にまで達したため、東京ビッグサイト東館の全6ホールを使用することとした。在宅介護での使用を想定した日常生活用品や住宅改修をはじめ、ベッドや入浴用品でも在宅向け製品のレンタル企業の出展など、介護保険の給付対象の品目が増え、来場者は13万人を超えた
- 介護保険制度導入の転換期であり、津島雄二厚生大臣、福島豊厚生政務官が視察に訪れ、また公布された「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律(交通バリアフリー法)」の動きに、国内の主要自動車メーカーが勢ぞろいで出展し、森田一運輸大臣が来館された
- 1992年から9年間、日本自転車振興会の特別協賛の支援は当該年で終了。この間、海外企業出展が定着し、111社まで増加、うち80%が日本法人や代理店を有することとなった



[第27回 ポスター]

主催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会
 特別協賛 日本自転車振興会
 来場者数 131,738人
 出展社数 631社：海外14か国1地域111社、国内520社
 ◆東展示場 1～6ホール



- ▶ 高齢者施策ゴールドプラン21により、2004年度まで5年間でホームヘルプサービスの提供を倍増、デイサービス施設を9,000か所増やす計画が公表

国際シンポジウム

ドイツ介護保険の光と影 = 統計データから評価・分析する

5年が経過したドイツの介護保険の実像に迫り、その後の保険財政・介護事業の経営について学ぶために、同国から3人の専門家を招聘し、その目的、財政状況、受給者に対する影響、介護におけるパートナーシップ、アセスメントの手法、結果の査定方法などについて、発表と討議を行った

ドイツの介護保険を検証する

ダルク・ヤーレ氏
ドイツ公私福祉連盟国際部長

ポール・ユルゲン・シッフアー氏
ドイツ被雇者健康保険組合介護部長

チューター

千野直一氏
慶應義塾大学医学部教授

ドイツの介護施設経営と保険財政の推移

ダルク・ヤーレ氏
ドイツ公私福祉連盟国際部長

ハラルド・ケッセルハイム氏
ドイツ介護金庫AOK連邦団体介護部長

チューター

千野直一氏
慶應義塾大学医学部教授

実践講座

ケアプラン作成の実際と介護報酬請求の合理化

上野桂子氏
聖隷福祉事業団在宅サービス部部长

松井順子氏
聖隷ケアプランセンター浜松所長

加藤宏治氏
国民健康保険中央会保健介護部介護保険課長

「福祉機器業界の市場推計・経営状況調査'99」を公表
～'98市場は3,000億円を上回る実績に

福祉機器業界全体の市場規模(2000、2001年度目標・見込みと97、98年度実績)

単位：百万円

	2000年度目標		2001年度目標		97年度実績	98年度実績
	売上高	'98-'00 成長率	売上高	'98-'01 成長率		
移動機器	68,616	118.1%	79,661	117.5%	39,939	49,157
ベッド用品	98,636	141.9%	105,532	129.2%	12,731	48,987
入浴用品	34,115	133.4%	32,253	119.0%	41,590	19,159
トイレ・おむつ用品	105,719	102.3%	112,139	103.5%	27,037	101,032
日常生活用品	47,426	118.6%	50,437	114.4%	57,096	33,689
コミュニケーション機器	19,255	123.9%	23,214	122.7%	20,313	12,553
建築・住宅設備	7,615	121.3%	8,874	119.7%	59,372	5,179
施設用設備	4,647	111.3%	6,381	119.4%	3,193	3,749
福祉事業用コンピュータソフト	4,070	156.3%	6,730	159.2%	—	1,667
その他	80,715	127.7%	88,829	121.5%	4,606	49,503
合計	470,814	120.4%	514,050	116.6%	265,877	324,675

※97、98年度に出展実績のある回答企業数('97 183社、'98 178社)